

特別支援学級

※DF 特太ゴシックは学力向上に関わる内容

※下線部は表現する能力の向上に関わる内容

課題分析	授業改善推進プラン
<p>1. コミュニケーションスキルの向上</p> <p>学級に所属する生徒の多くは、コミュニケーションスキルの向上が課題となっている。自分の思いや考えを具体的に伝えられず、感情的になって他者とトラブルになるケースがある。また、将来を見据えて適切な表現方法の習得も必要である。</p> <p>2. 学力・学習意欲の向上</p> <p>学級に所属する生徒は、個々の特性や実態に応じた学習が重要である。また、学びを定着させるには適切な学習速度で基本の積み重ねをしていく必要がある。一方で集中力の持続が課題である生徒も多い。</p>	<p>授業改善推進プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班活動の際は、生徒全員に役割を設定し、班活動に参加しやすい環境を整える。 ・<u>タブレットを活用した学習が効果的である。多くの教科で実践していくことで、表現の楽しさを感じられるように設定していく。また、賛成や反対など自分の意見を正しく伝えられるようにしていく。</u> ・表現活動を行った際は他生徒や教員から褒められる場面を多く設定し、表現への意欲を高めていく。 ・授業を集団での学習活動と個人での復習の時間に分けて展開し、メリハリのある授業展開を行う。 ・集団で学習活動を行う際は、実験や体験活動などの学習活動の場面を多く設定することにより、学習意欲を高めていく。 ・個人で復習を行う際は、個々の特性や実態に応じて目標や教材を設定することで、生徒が自分の学習課題を認識して、主体的に学習に取り組む時間を設ける。 <p>*今年度は文京区版学校感染症対策ガイドライン（新型コロナウイルス感染症）に則り、授業中のグループや少人数による話し合い・学び合い、作業的活動の際は、マスクの着用等感染防止に配慮したうえでやっている。</p>